

2027年3月期 第1四半期決算 補足説明資料

株式会社クレオ

東証スタンダード | 9698

2026年7月29日



- 売上高は、ソリューションサービス事業が堅調である一方、システム運用・サービス事業、サポートサービス事業が低調
- 営業利益は、ソリューションサービス事業を中心に拡大

売上高

3,333
百万円

前期比

△0.3%

営業利益

132
百万円

前期比

+60.7%

当期純利益

84
百万円

前期比

+59.1%

ソリューションサービス

■ 売上高

1,305百万円

前期比 **+8.0%**

■ セグメント利益

234百万円

前期比 **+34.0%**

受託開発

■ 売上高

556百万円

前期比 **+2.5%**

■ セグメント利益

82百万円

前期比 **+20.6%**

システム運用・サービス

■ 売上高

455百万円

前期比 $\triangle$ **16.6%**

■ 営業利益

32百万円

前期比 $\triangle$ **44.0%**

サポートサービス

■ 売上高

1,016百万円

前期比 $\triangle$ **3.0%**

■ 営業利益

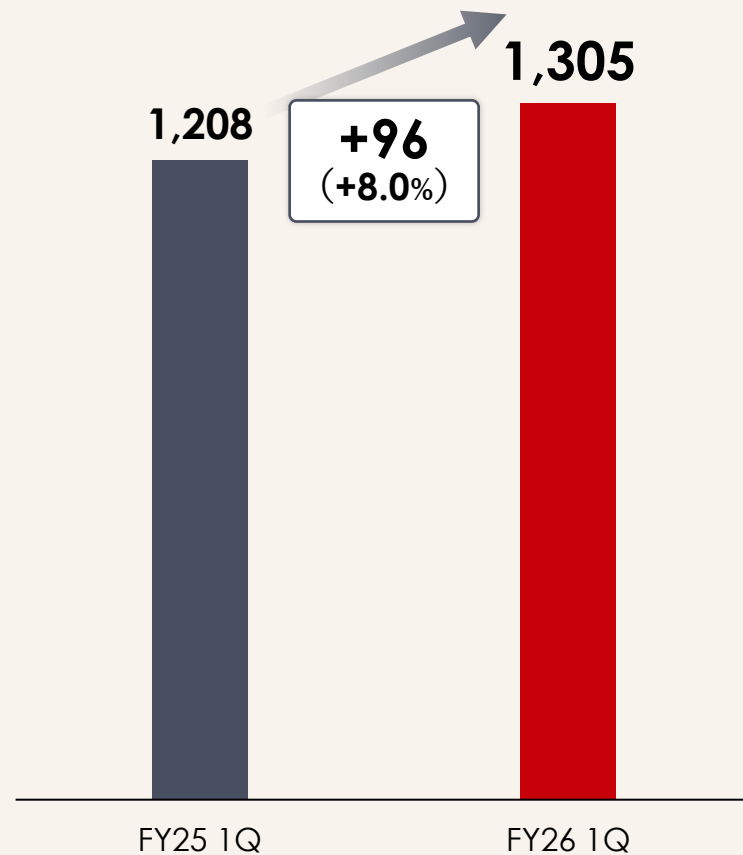
44百万円

前期比 **+41.5%**

- スtockビジネスが安定的に伸長

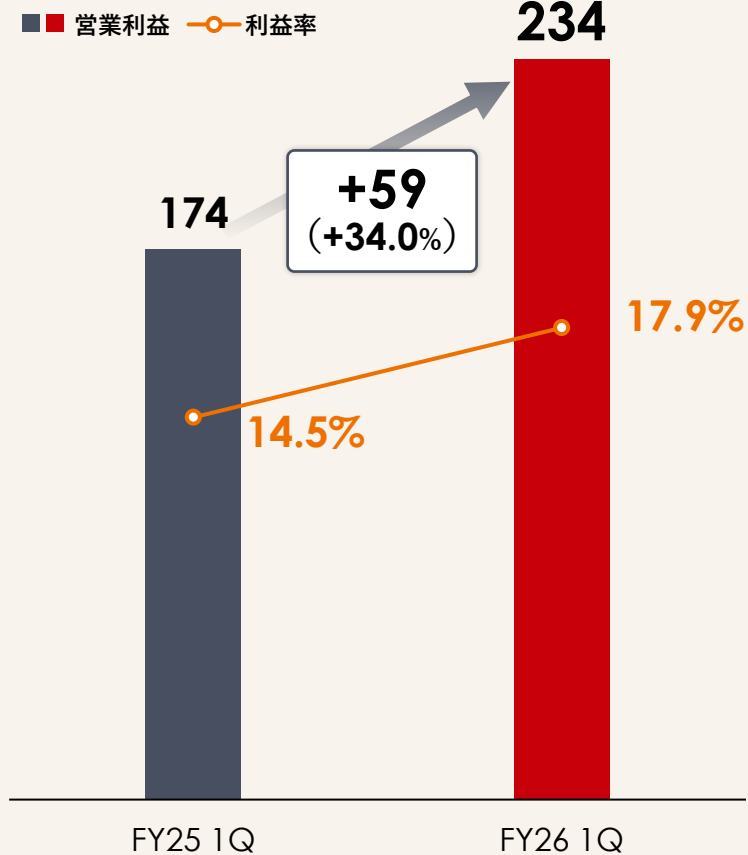
■ 売上高

(百万円)



■ セグメント利益

(百万円)



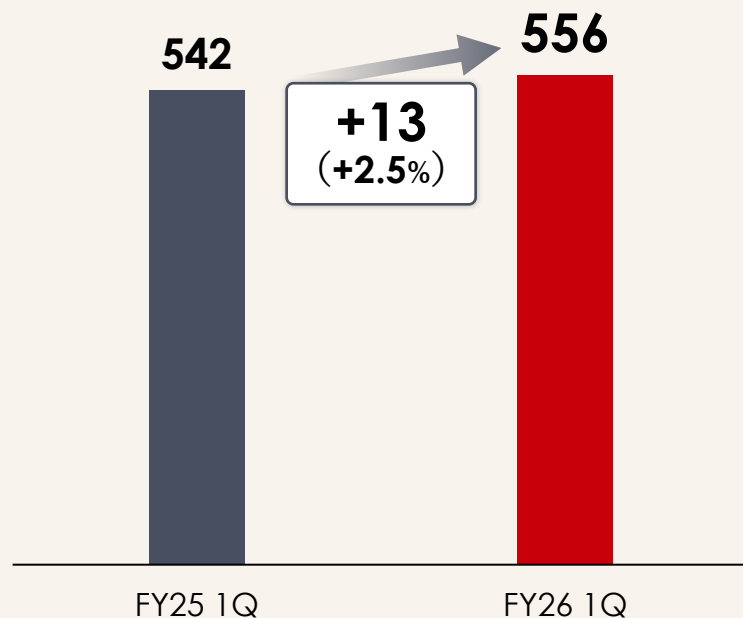
要因

- ・ クラウド型利用料が継続的に拡大、増収増益
- ・ 顧客向けのソリューション開発についても受注堅調

- 売上、利益共に堅調に推移

■ 売上高

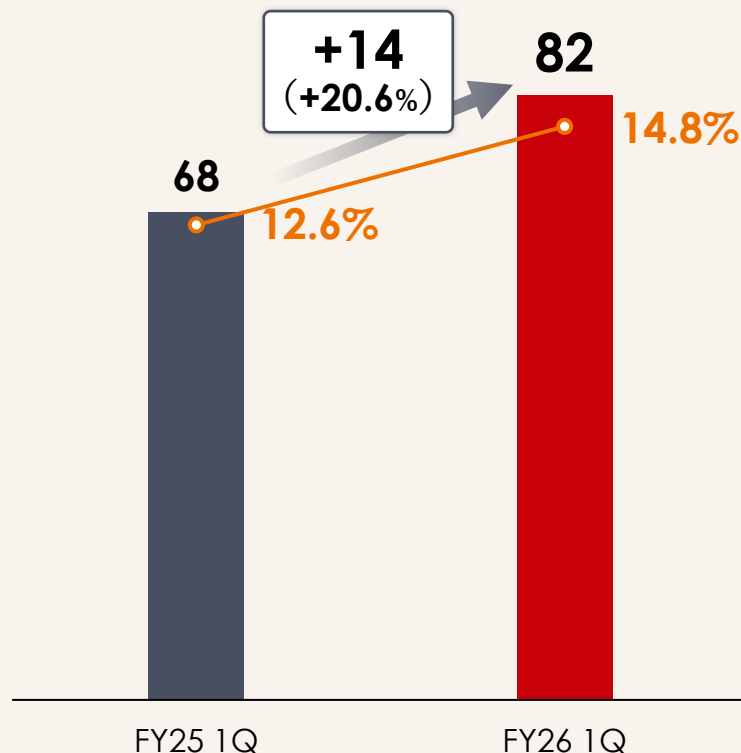
(百万円)



■ セグメント利益

(百万円)

■ 営業利益 ○ 利益率



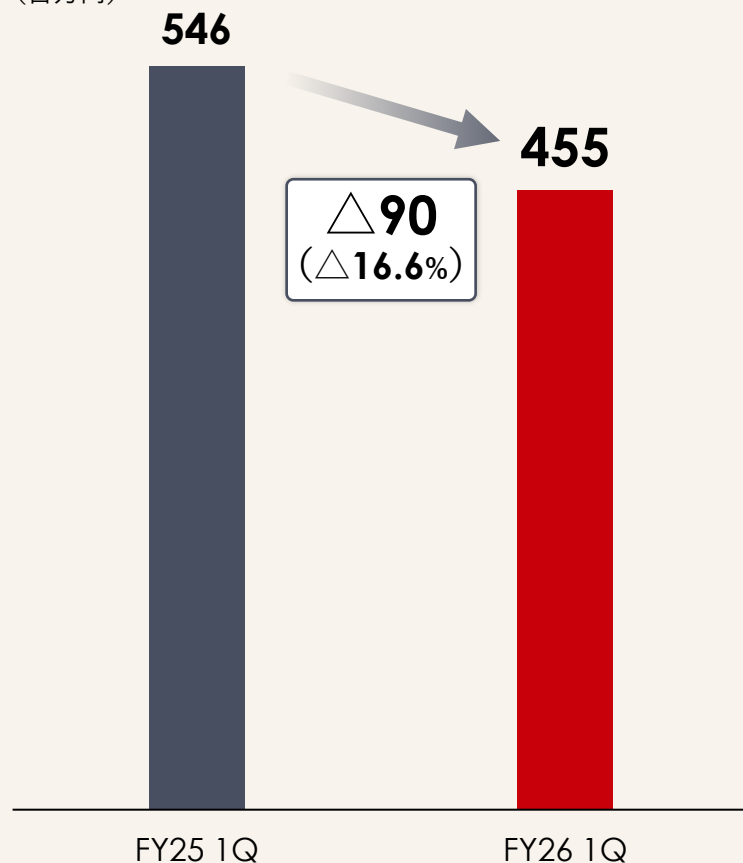
要因

- 前期の戦略的プロジェクトの影響が解消

- 主要顧客のグループ会社からの受注が減少

■ 売上高

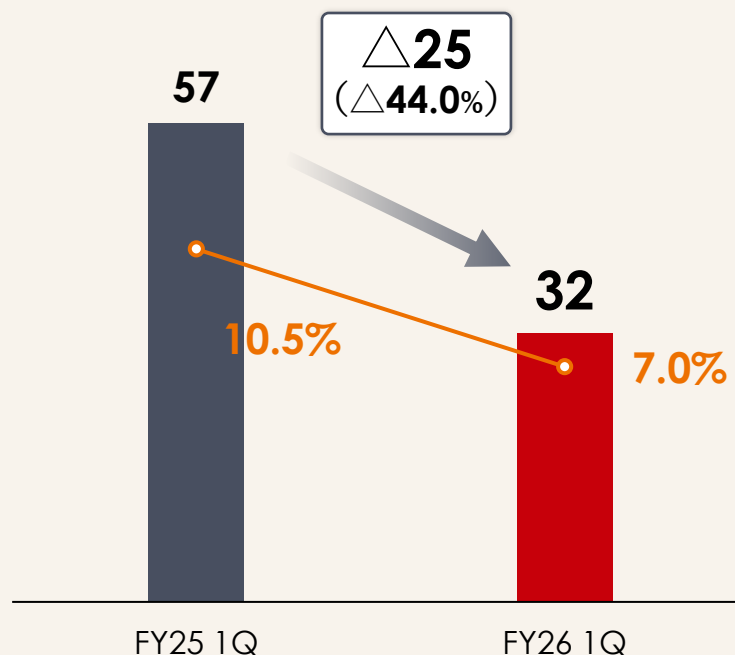
(百万円)



■ 営業利益

(百万円)

■ 営業利益 —○— 利益率



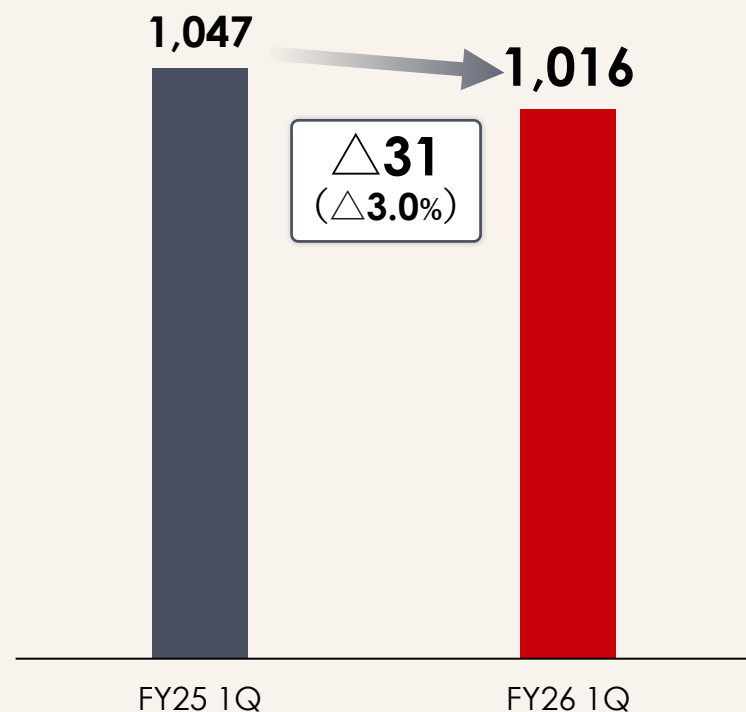
要因

- LINEやフーグループからの高利益案件プロジェクトが減少

- 主要顧客の統合による内製化影響から回復に遅れ

■ 売上高

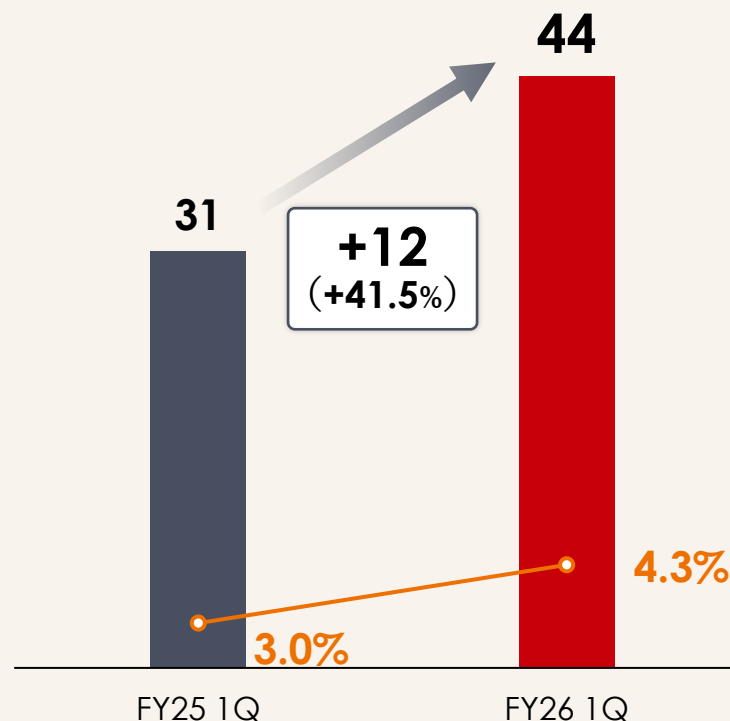
(百万円)



■ 営業利益

(百万円)

■ 営業利益 ○ 利益率



要因

- ・ 主要顧客の内製化影響からの案件不足による受注減が響く
- ・ 外注費見直しによるコスト圧縮効果から営業利益増

連結業績（セグメント別）



		FY25Q1 実績	FY26Q1 実績	前期比	
(百万円)		Q1	Q1	増減額	増減率
ソリューションサービス	売上高	1,208	1,305	+96	+8.0%
	セグメント利益	174	234	+59	+34.0%
受託開発	売上高	542	556	+13	+2.5%
	セグメント利益	68	82	+14	+20.6%
システム運用・サービス	売上高	546	455	△90	△16.6%
	営業利益	57	32	△25	△44.0%
サポートサービス	売上高	1,047	1,016	△31	△3.0%
	営業利益	31	44	+12	+41.5%
全社費用等	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△249	△260		-
連結合計	売上高	3,344	3,333	△11	△0.3%
	営業利益	82	132	+49	+60.7%

※ 連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の2事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません。

参考資料

■ 予想（2026年5月13日公表）に変更はありません。以下に再掲します。

(百万円)	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	14,569	15,100	+530	+3.6%
営業利益 営業利益率 (%)	1,194 (8.2%)	1,240 (8.2%)	+45	+3.8%
経常利益	1,207	1,250	+42	+ 3.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	807	820	+12	+1.5%

2027年3月期 連結業績予想（セグメント別）



(百万円)		2026年3月期実績		2027年3月期予想		前期比	
		第2四半期（累計）	通期	第2四半期（累計）	通期	増減額	増減率
ソリューションサービス	売上高	2,551	5,342	2,740	5,730	+387	+7.3%
	セグメント利益	445	1,019	475	1,140	+120	+11.9%
受託開発	売上高	1,291	2,786	1,325	2,850	+63	+2.3%
	セグメント利益	232	553	280	610	+56	+10.3%
システム運用・サービス	売上高	1,107	2,165	1,050	2,140	△25	△1.2%
	営業利益	143	309	130	310	+0	+0.1%
サポートサービス	売上高	2,104	4,275	2,135	4,380	+104	+2.4%
	営業利益	96	275	115	290	+14	+5.2%
全社費用等	売上高	-	-	-	-	-	-
	営業利益	△466	△963	△530	△1,110	△146	-
連結合計	売上高	7,055	14,569	7,250	15,100	+530	+3.6%
	営業利益	452	1,194	470	1,240	+45	+3.8%

※ 連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の2事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません。

配当

連結経営成績に応じた安定的な利益配分を基本方針とし、連結配当性向40%超を目指す

2027年3月期予想

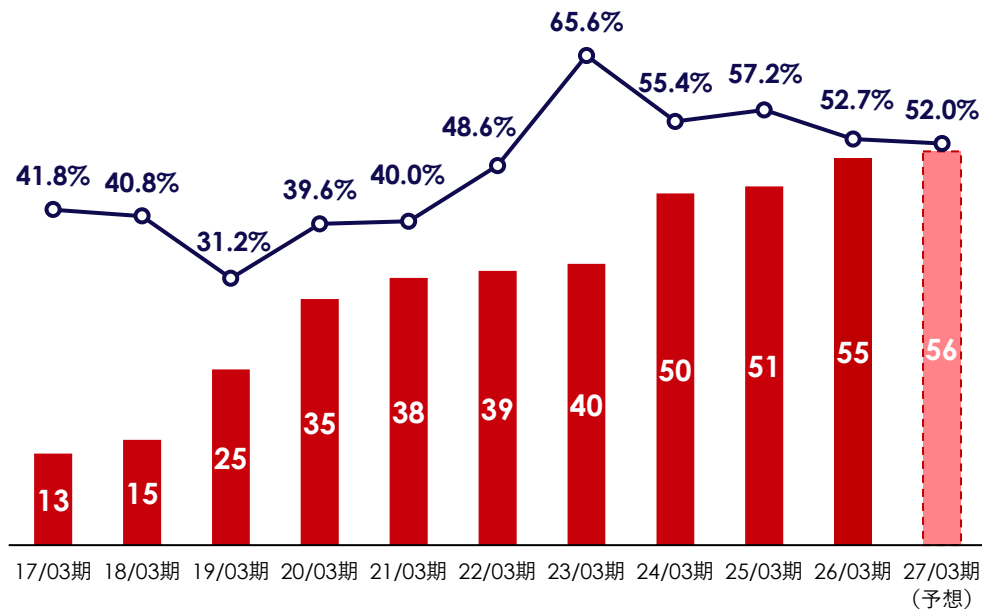
1株あたり配当金

56円

前期比 + 1円増額

■ 1株あたり配当金と配当性向

(円) ■ 年間配当 —○— 配当性向



自己株式取得

財務的余力のバランスを重視しながら機動的に実施（現在実施中）

	2027年3月期 実績(累計)	2027年3月期 計画
(百万円)		
自己株取得額 (7/3現在)	75.5	150
自己株取得数 (7/3現在)	63,000株	125,000株

実施期間

2026年5月11日～
2026年11月30日



本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようお願いいたします。
